会員リレートーク Vol.50

～河川清掃は、人と自然が共生できる社会への第１歩～

NPO法人未来の荒川をつくる会

団体の紹介

当会は、平成２２年に「今よりも美しい故郷であって欲しい」との思いから結成されました。昇仙峡から甲府市を縦貫し、富士川となって駿河湾に注ぐ一級河川・荒川の清流を守り、次代に引き継ぐことは今を生きる私たちの責任であり義務でもあります。このことは、海洋汚染の元凶であるプラごみ等を減らし、海洋汚染防止にも直結します。直接人助けには繋がらない地味な活動ではありますが、当会のささやかな活動が人口に膾炙し、環境意識が高揚し、さらに上位のSDGsへのささやかな第1歩になればと願っています。

活 動 内 容

①

当会の活動の基本が河川清掃です。平成22年に約30人の会員有志で開始しました。大型家電製品や自転車、バイクなどの粗大ごみに加え、プラごみ等の散乱する荒川の姿に危機感を覚え、荒川の清流を守り、今より美しい故郷を次代に引き継ごうとの思いでした。以降毎月第1日曜日早朝2時間ほどの清掃を続け、令和6年3月には実施150回に達しました。参加していただいたボランティアは延べ11,000人を超え、回収したごみは2トン車200台以上（当会推計）に及びます。市民の理解で粗大ごみは激減し、美化は飛躍的に進みました。



毎月の清掃には
平均110人のボランティアが参加

②

当会が毎年夏に実施しているのが、荒川よっちゃばれ「子ども水辺楽校」です。子供たちに川に親しむ機会を提供し、川遊びを通して多くの命を育む故郷の川の大切さを学んでもらおうという主旨です。荒川に住むヤマメなど数種の魚の展示や、ヤマメの放流と摑み取りなどを親子で楽しんでいただいています。令和6年は8月18日に実施し、幼稚園から小学校低学年までの子など700人ほどの親子が参加しました。日頃川に接する機会が無い現在の子供たちにとって貴重な機会で、歓声が絶えませんでした。


今でもこうしたスクーターやバイクなど
粗大ごみも見られます


毎回平均2トン車2台分くらいの
ごみを回収しています

③

環境教育への協力は当会の大きな柱になりつつあります。まず、河川清掃を高校生の環境教育実践の場として活用していただこうという取り組みで、県教委とのタイアップで進めています。具体的な例が甲府城西高校で、同校は学校ぐるみで環境教育を重視し、当会の活動にも早くから参加して毎月40人ほどの生徒が清掃活動に参加しています。こうした活動が評価され同校は環境大臣表彰されています。このほか、要請に応じてSDGsと河川清掃の位置づけや考え方について主に高校生を対象に講演活動も行っています。


子ども水辺楽校では川遊びを通して
川の大切さを学んでいます

きれい甲斐

No.103 FEBRUARY 2025

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。
環境保全に関する活動を積極的に行っている団体、個人のみなさまのご入会をお待ちしています。

環境パートナーシップやまなし
事務局●〒400-8501山梨県甲府市丸の内1丁目6-1山梨県自然共生推進課内
TEL.055-223-1634 FAX.055-223-1781 ✉shizen@pref.yamanashi.lg.jp
ホームページ パートナーシップやまなし 検索

発行責任者●企画委員長 志 村 宏 司

R70 古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています

やまなし環境活動推進ネットワークフォーラムのご案内

環境パートナーシップやまなしでは、「やまなし環境活動推進ネットワークフォーラム」を（公財）やまなし環境財団と合同で開催します。

このネットワークフォーラムは、県内で環境保全に向けた活動を行っている個人・団体・企業・高等学校、行政等による活動発表を通じて、より多くの人たちが実践できる具体的な方法を考え合い、課題の解決に取り組んでいく機会とするとともに、参加者相互の情報交流とネットワークづくりの推進を図ることを目的としています。

当日は、（公財）やまなし環境財団の若宮賞の表彰式を行うほか、「持続可能な未来への道～出会おう・つながろう・ともに歩もう～」をテーマに、各団体・企業・高等学校及び参加者が相互に交流を深めることを目的としたポスターセッション※を行います。

「ネットワークを広げたい」、「各団体の活動内容を知りたい」、「他の団体と一緒に活動を行いたい」という方、環境に興味をお持ちの方など、多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

◆日　時　　令和7年2月23日（日）　13時15分～16時30分頃（受付は12時45分から）
◆会　場　　男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合）甲府市朝気1-2-2
◆参加費　　無　料
◆主　催　　環境パートナーシップやまなし、(公財)やまなし環境財団

プログラム

開会のあいさつ	13:15～13:20
やまなし環境財団「若宮賞」表彰式	13:20～13:35
ポスターセッション	13:45～16:30
閉会	16:30

＜ポスターセッション発表団体＞（★若宮賞表彰団体）

- エシカルメディア taneto
- 蓬沢いきいきサロン
- 甲府ユネスコ協会
- 北杜市立甲陵高等学校 ＳＳＨ　分析班
- 北杜市立甲陵高等学校 ＳＳＨ　ＡＩ班
- 白鳳会★
- どじょっかわビオトープクラブ
- クロダ（株）
- 生活協同組合ユーコープ
- （公財）山梨県緑化推進機構
- 山梨県ボランティア協会
- 山梨環境カウンセラー協会

※実施方法：各団体のステージ発表後、ポスターセッションを行います。参加者が自由に見て回れるようにポスターを掲示、その脇に発表者が待機し、ポスター内容の質疑応答や情報提供を行います。そのことにより、発表者と参加者の間で情報共有を行うとともにアイデアの交換等ができます。

参加申込　参加希望者は、氏名、電話番号を記載した申込書（様式自由）を下記事務局あてに送付（FAX・E-mail可）してください。

【申 込 先】　環境パートナーシップやまなし事務局
TEL：055-223-1634　FAX：055-223-1781
E-mail　shizen@pref.yamanashi.lg.jp
〒400-8501　甲府市丸の内1-6-1
山梨県環境・エネルギー部自然共生推進課内

※駐車台数に限りがありますので、お車をご利用の方は、できるだけ乗り合わせてお越しくださいますようご協力をお願いします。

県民の日記念行事に出展しました

11月17日、小瀬スポーツ公園で開催された「県民の日記念行事」に環境パートナーシップやまなしが出展しました。
環境広場に設置した環境パートナーシップやまなしのブース内では、「エコライフお絵かき・川柳コンテスト２０２４」の入賞作品を展示するとともに、エコバッグを配布し、環境保全活動に関する普及啓発を行いました。

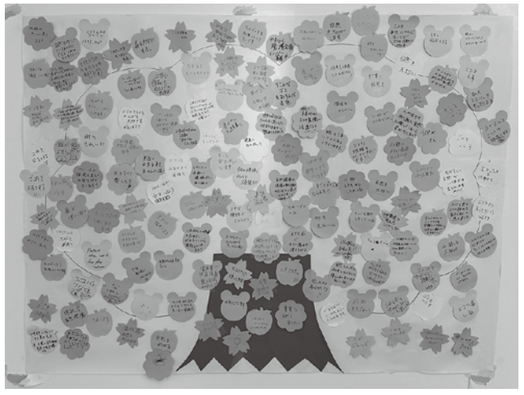




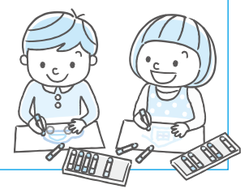


今年もたくさんの方に来ていただき、啓発物もすべてお配り出来るほど盛り上がりました。

環境パートナーシップやまなしのブースの隣では、（公財）やまなし環境財団が環境保全活動助成交付団体の活動紹介の掲示やカトラリーの配布、エコへのメッセージをお書きいただきました。いただいたメッセージにより、エコの木ができました。



エコの木



県からのお知らせ

「第48回山梨県ボランティア・NPO活動推進月間」を開催します!

山梨県では昭和53年から２月をボランティア活動推進月間と定め、ボランティア活動の普及・啓発を図るための事業を実施してきました。平成16年からは、組織として社会貢献活動を行うＮＰＯに対する理解と活動への参加促進を図るため、名称を「ボランティア・ＮＰＯ活動推進月間」に改め、今回で48回目を迎えます。
交流会は、ボランティア・ＮＰＯ活動とボランティアに関心がある人々をつなぐ交流の場です。
多くの皆様のご参加をお待ちしています。

ボランティア・NPO活動推進月間　令和7年2月1日（土）～2月28日（金）

やまなしボランティア・NPOネットワーク交流会2025

会　場：山梨県立男女共同参画推進センター（ぴゅあ総合）
日　時：２月１日（土）　9:00～16:00
内　容：・第１回やまなしボラ・ＮＰＯ動画グランプリ
　　・講演会＆トークセッション

